

玉入れ チーム力合わせて



かごに向かって玉を投げ入れる新和中の生徒 23日、天草市

天草市新和町「楊貴妃祭り」

天草市新和町の市新和支所周辺で23日、「第29回しんわ楊貴妃祭り」があり、名物の「竜の玉入れ選手権」では参加者が、高さ3・5メートルに設置されたかごを目掛けて玉を放った。

祭りは、新和に逃れてきた楊貴妃が竜と共に消えたという伝説にちなむ。住民や市でつくる協議会主催。

玉入れは、3部門に市内外から22チームが出場。職場や学校の仲間など4～6人が直径6メートルの円形コートに入り、かごに100個の玉を入れる早さを競った。

競技には新和中2、3年生約30



人も5チームに分かれて参加。3年の山下蓮さんは「玉を集める人と、投げる人で役割を分担した。連携は微妙だったが、良い思い出になった」と笑った。一帯には飲食の店も並び、家族連れらでにぎわった。

(石井颯悟)